



# 関西珠洲会だより

## 関西珠洲会

発行責任者  
会長 宮崎 和夫

### 息の長い支援を求め 4回目の街頭募金活動を実施

#### 大阪難波での街頭募金活動

日時：令和7年6月14日（土） 13時～16時

場所：大阪高島屋百貨店前 なんば広場

能登半島地震、能登半島豪雨による故郷の被災者支援のため、大阪難波にて街頭募金活動を行いました。関西珠洲会としては昨年10月、今年1月、4月に続き4回目となり、大阪に二次避難されている鶴島さんご夫婦、新川さんご夫婦を含め22名が参加しました。

当日は雨天にもかかわらず、多くの通行人の皆さまが足を止めてくださり、心温まるご支援をお寄せいただきました。ご協力いただいた皆様のおかげで、**合計139,766円**の募金が集まりました。心より感謝申し上げます。皆様の善意は、責任をもって被災された方々へとお届けいたします。

今後も「震災と豪雨被害を風化させない」活動に、関西珠洲会一同で取り組んでまいります。



傘を差しながらも募金活動に応じてくださった通行人の皆さま

毎日新聞 6月15日朝刊（大阪版）に記事が掲載されました！

#### 珠洲出身者らが難波で募金活動 能登の被災者支援へ

これまでの関西珠洲会での被災者支援の活動紹介や八尾市に二次避難されている新川さんご夫婦のコメントをご紹介していただきました。

珠洲出身者らが難波で募金活動を実施しました。能登半島地震、能登半島豪雨による被災者支援のため、大阪難波にて街頭募金活動を行いました。関西珠洲会としては昨年10月、今年1月、4月に続き4回目となり、大阪に二次避難されている鶴島さんご夫婦、新川さんご夫婦を含め22名が参加しました。当日は雨天にもかかわらず、多くの通行人の皆さまが足を止めてくださり、心温まるご支援をお寄せいただきました。ご協力いただいた皆様のおかげで、合計139,766円の募金が集まりました。心より感謝申し上げます。皆様の善意は、責任をもって被災された方々へとお届けいたします。今後も「震災と豪雨被害を風化させない」活動に、関西珠洲会一同で取り組んでまいります。



被災者のために募金を集める関西珠洲会の会員 一大阪市中央区で

# 漁師に就労の助け船 警戒船業務が小木港でスタート！

関西珠洲会 顧問 坂本成昭さんが「NPOとも綱会」を設立



失業の漁師に 就労 助け船 復興工事見守る船で業務  
＜中日新聞 2025年6月4日＞

令和6年6月の関西珠洲会だよりでお伝えしました関西珠洲会 顧問 坂本成昭さんが中心に企画、実施された「警戒船講習会」から1年、警戒船の業務がスタートしました！

警戒船業務を受注するために、「NPOとも綱会」を設立するなど坂本さんの故郷への恩返しへの想いが実を結びました。



港の安全 漁師が見守り 小木、警戒船業務スタート  
＜北國新聞 2025年6月3日＞

## 写真展「能登へ 写真家たちが写した能登半島地震、豪雨災害」金沢で開催

関西珠洲会 幹事であり写真家の頼光和弘さんが主催

能登半島地震と豪雨の被災地の姿を伝える写真展「能登へ」が、金沢市の「きんしんギャラリー」で開催されました（令和7年4月29日～5月6日）



レンズ越しに見た能登 金沢で29日から地震・豪雨写真展  
＜中日新聞 2025年4月23日＞

珠洲市大谷町の実家が地震で全壊した写真家の頼光和弘さんが主催し、報道4社と宮嶋茂樹さんら写真家3人も協力されました。

関西珠洲会 幹事でもある頼光さんは展示会場に関西珠洲会の募金箱を設置頂き、**7万8千円の募金**を関西珠洲会に寄付して頂きました。

## 能登の今を伝える写真誌「notoPhoto（ノトフォト）」を創刊



能登の今 伝え残す 古里は強く優しい  
＜毎日新聞 2025年6月30日＞

頼光さんが能登半島に暮らす人たちの今を紹介するフォトジャーナリズム紙「notoPhoto」を創刊されました！創刊に向けたクラウドファンディングも目標金額を達し、WEB版は6月に立ち上がりました。

notoPhoto 第一弾記事「一本の綱」がアップされています。警戒船業務の仕事をするために奮闘する坂本さんの姿を追っています。

是非、QRコードよりご覧ください！

